
上 下 水 道

1. 水 道 事 業 - 379-
2. 都 祁 水 道 事 業 - 398-
3. 月ヶ瀬簡易水道事業 - 400-
4. 下 水 道 事 業 - 402-

1. 水道事業

(1) 沿革

【経営管理課】

名称	認可	起工年月	竣工年月	事業費(円)	計画			
					目標年次	給水人口 (人)	1人1日最大 給水量(ℓ)	1日最大 給水量(m ³)
創設	大正4年 10月	大正5年 11月	大正11年 9月	1,541,225	創設	50,000	125	6,250
第1期拡張	昭和9年 8月	昭和9年 8月	—	25,400	昭和13年	38,000	274	10,400
応急拡張	昭和22年 8月	昭和22年 8月	昭和29年 3月	145,207,113	昭和30年	74,000	286	21,200
第2期拡張	昭和32年 4月	昭和32年 4月	昭和35年 3月	372,371,535	昭和40年	112,000	313	35,000
第3期 第1次拡張	昭和36年 12月	昭和36年 12月	昭和41年 3月	1,162,906,201	昭和40年	137,000	310	42,500
第3期 第2次拡張	昭和39年 3月	昭和39年 4月	昭和46年 3月	3,077,346,663	昭和50年	225,000	330	74,250
第3期 (緊急)	昭和42年 2月	昭和42年 4月	昭和43年 3月	106,562,734	昭和50年	225,000	392	88,250
第3期 第3次拡張	昭和43年 3月	昭和43年 4月	昭和47年 3月	2,709,591,424	昭和50年	261,000	450	117,450
第4期拡張	昭和46年 3月	昭和46年 4月	昭和52年 3月	3,285,944,162	昭和51年	300,000	500	150,000
第5期拡張	昭和52年 7月	昭和52年 7月	昭和58年 3月	4,452,781,116	昭和61年	350,000	618	216,300
第6期拡張	平成3年 10月	平成3年 10月	—	27,552,000,000	平成12年	400,000	619	247,400

※ 供給開始：大正11年9月30日

(2) 平成29年度事業概要

【財務課】

平成19年3月に策定し、平成24年3月に改訂した「奈良市水道事業中長期計画」で「信頼の水道未来へつなぐライフライン」を将来像とし、事業を実施した。

主な事業は次のとおりである。

- ① 耐震化事業として、平成27年度からの3か年継続事業として実施している大淵配水池の耐震補強工事が完了した。
- ② 施設の長寿命化を図る事業として、平成26年度からの4か年継続事業として実施している緑ヶ丘浄水場急速ろ過池設備改良工事が完了した。
- ③ 老朽管改良事業として、安定給水を図るための配水支管改良工事や、公共下水道築造工事等に伴う配水支管移設工事などで、332百万円（税込み）を執行した。
- ④ 鉛管の解消対策として、鉛給水管布設替実施計画に基づいて540か所を施行した。

(3) 平成30年度事業計画

【財務課】

奈良市水道事業中長期計画の将来像「信頼の水道 未来へつなぐライフライン」

① 安心できる水道（水質管理）	49,515 千円
・水質分析機器の整備	31,568 千円
・水源保全啓発活動 他	17,947 千円
② 頼りになる水道（施設更新と災害対策）	1,159,315 千円
・配水管の更新整備・耐震化	939,168 千円
・配水池耐震補強工事	180,792 千円
・耐震性貯水槽施設等の点検委託及び分解整備 他	39,355 千円
③ 喜ばれる水道（健全経営とお客様サービス）	440,368 千円
・鉛給水管の解消	117,482 千円
・漏水調査	36,312 千円
・情報提供の推進 他	81,806 千円
・営業業務包括委託	204,768 千円
④ 環境に配慮する水道（省エネルギーと環境対策）	
・浄水発生土の有効利用	

(4) 施設概要

① 浄水場等

【浄水課】

(平成30年3月31日現在)

浄水場別 施設項目		木津浄水場	緑ヶ丘浄水場	県営水道受水地点		現有施設合計	
所在地		京都府 木津川市鹿背山	奈良市奈良阪町	奈良市高樋町	奈良市松陽台		
当初通水年月		大正11年9月	昭和38年7月	昭和49年8月	平成元年12月		
取水施設	水源 水取水量 取水式	表流水 69,100m ³ /日 ポンプ揚水	表流水 150,000m ³ /日 自然流下	浄水受水 14,100m ³ /日	浄水受水 5,500m ³ /日	238,700m ³ /日	
	浄水施設	緩速沈でん池	12,500m ³ /日 2池				沈でん池 219,100m ³ /日 10池
急速凝集沈でん池		25,900m ³ /日 2池					
旧急速沈でん池		10,700m ³ /日 1池					
凝集沈でん池			150,000m ³ /日 4池				
高速凝集沈でん池		20,000m ³ /日 1池					
緩速ろ過池		12,500m ³ /日 4池(1池予備)	36,000m ³ /日 4池(1池予備)			ろ過池 219,100m ³ /日 45池	
急速ろ過池		25,900m ³ /日 12池(1池予備)	114,000m ³ /日 16池(2池予備)				
旧急速ろ過池		10,700m ³ /日 4池(1池予備)					
高速ろ過池		20,000m ³ /日 5池(1池予備)					

② 導・送・配水管延長

【水道計画管理課】

ア 導水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,350	φ 1,000	φ 900	φ 500	φ 450	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150	φ 100	φ 75
25	2,423	497	235	69	291	5,837					359	2,735
26	2,423	497	235	69	291	4,137					359	2,735
27	2,423	497	235	69	291	6,258					359	2,735
28	2,423	497	235	69	291	6,258					359	2,735
29	2,423	497	235	69	291	6,271	42	8,020	2,156	2,314	2,209	7,615

φ 65	φ 50	不明	計	隧道	合計
	79		12,525	8,135	20,660
	79		10,825	8,135	18,960
	79		12,946	8,135	21,081
	79		12,946	8,135	21,081
19	2,935	38	35,134	8,135	43,269

イ 送水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,100	φ 1,000	φ 900	φ 800	φ 700	φ 600	φ 500	φ 400	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150	φ 100
25	4,520	3,684	6,351	8,556	217	8,235	10,745	10,170	7,454	4,203	2,349	1,774	6,984	10,760
26	4,520	3,684	6,351	8,556	217	8,235	10,745	10,170	7,454	4,203	2,349	1,774	6,984	10,760
27	4,520	3,684	6,351	8,556	217	8,235	10,745	10,170	7,454	4,203	2,349	1,774	6,984	10,760
28	4,520	3,684	6,351	8,556	217	8,235	10,745	10,268	7,454	4,203	2,349	1,774	6,984	10,760
29	4,520	3,684	6,480	8,556	217	8,206	10,745	10,188	7,463	4,190	2,382	10,075	16,382	23,460

φ 75	φ 50	合計
10,289	1,314	97,605
10,289	1,314	97,605
10,289	1,314	97,605
10,289	1,314	97,703
22,579	6,446	145,573

ウ 配水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,100	φ 1,000	φ 900	φ 800	φ 700	φ 600	φ 500	φ 450	φ 400	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150
25	0	0	0	2,378	96	13,719	24,823	0	39,624	14,822	72,397	16,799	110,151	284,919
26	0	0	0	2,378	96	13,717	24,823	0	39,624	14,911	72,822	16,801	110,356	284,907
27	0	0	0	2,378	96	13,717	24,823	0	39,624	15,229	72,823	16,802	110,438	284,865
28	0	0	0	4,079	96	13,589	24,820	0	39,622	15,229	72,556	16,802	110,972	285,412
29	0	0	0	4,079	96	13,589	24,758	0	39,424	15,106	72,381	16,799	113,320	321,651

φ 125	φ 100	φ 88	φ 75	φ 75以上小計	φ 65以下	計	その他	不明	合計
195	415,142	232	130,285	1,125,582	548,494	1,674,076		229	1,674,305
195	416,724	232	129,932	1,127,518	550,157	1,677,675		229	1,677,904
195	417,432	232	129,816	1,128,470	551,678	1,680,148		229	1,680,377
195	419,262	248	129,844	1,132,726	555,715	1,688,441		229	1,688,670
195	451,735	248	169,492	1,242,873	572,353	1,815,226		237	1,815,463

※平成25年度から送水管・配水管においては、水道施設管理システム(マッピングシステム)の数値に置き換え。

※平成29年度からの数値は奈良市水道事業・都祁水道事業・月ヶ瀬簡易水道事業の合計である。

※平成28年度までの数値は奈良市水道事業のみのものである(都祁水道事業・月ヶ瀬簡易水道事業分は含まれていない)。

③ 須川ダム

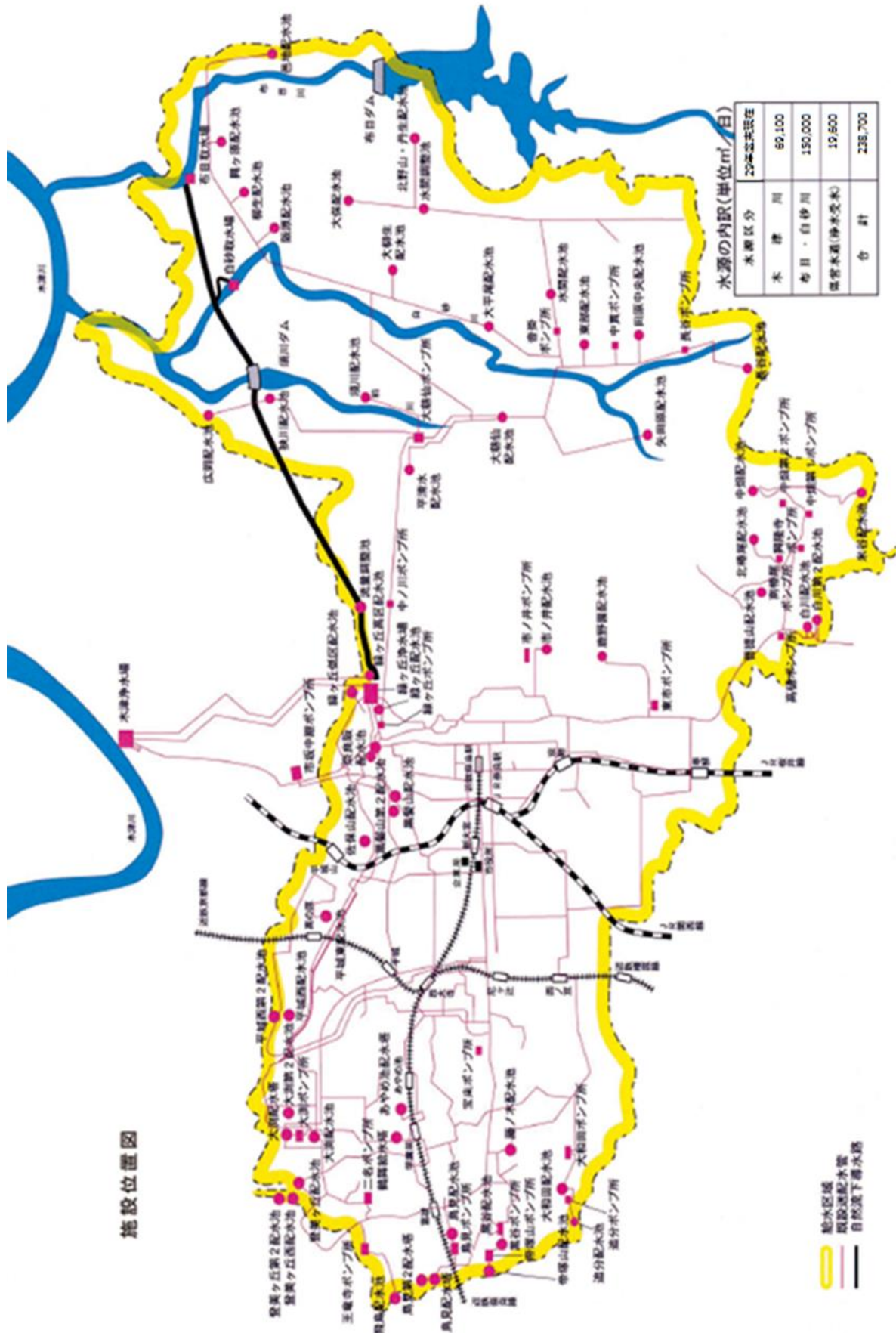
所在地	須川町			
規模	堤頂高E L	196.5m	堤頂幅	2.5m
	堤高	31.5m	湛水面積	0.132km ²
	堤頂長	107.0m		
型式	ドーム型アーチ式コンクリートダム			
貯水量	総貯水量	796,600m ³		
	有効貯水量	792,500m ³		
目的	上水道用			
工期	着工	昭和42年11月		
	竣工	昭和44年7月		
総事業費	約9億円			

④ 布目ダム（独立行政法人水資源機構）

所在地	左岸	北野山町地先		
	右岸	丹生町地先		
規模	堤頂高E L	292.0m	堤頂幅	7.0m
	堤高	72.0m	湛水面積	0.95km ²
	堤頂長	322.0m		
型式	重力式コンクリートダム			
貯水量	総貯水量	17,300,000m ³		
	有効貯水量	15,400,000m ³		
目的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水(水道用水)、発電（管理用発電）			
工期	着工	昭和61年5月		
	竣工	平成3年10月		
総事業費	約601億5千万円			

⑤ 比奈知ダム（独立行政法人水資源機構）

所在地	左岸	三重県名張市上比奈知字熊走り		
	右岸	三重県名張市上比奈知字上出		
規模	堤頂高E L	307.5m	堤頂幅	15.60m
	堤高	70.5m	湛水面積	0.82km ²
	堤頂長	355.0m		
型式	重力式コンクリートダム			
貯水量	総貯水量	20,800,000m ³		
	有効貯水量	18,400,000m ³		
目的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水(水道用水)、発電			
工期	着工	平成5年3月		
	竣工	平成10年10月		
総事業費	約952億円			



施設位置図

水源の内訳(単位m³/日)

水源区分	2025年度現在
木津川	69,100
布目・白砂川	150,000
菅沼水源(浄水受水)	19,600
合計	238,700

- 給水区域
- 施設配水管
- 自然流下排水管

(5) 業務状況

① 水道普及状況

【経営管理課、財務課】

ア 奈良市水道事業

項 目	年 度				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (予算)
行政区域内人口(人)	363,051	361,423	359,666	358,155	—
給水区域内人口[A](人)	355,683	354,218	352,588	351,176	—
給水人口[B](人)	355,092	353,647	352,034	350,639	349,500
普及率([B]/[A]×100)(%)	99.8	99.8	99.8	99.8	—
1日最大給水量(m ³)	139,240	135,260	133,970	128,130	132,388
1日平均給水量(m ³)	120,440	119,460	117,918	118,255	116,501
1人1日最大給水量(ℓ/人)	392	382	381	365	379
1人1日平均給水量(ℓ/人)	339	338	335	337	333
公称施設能力(m ³ /日)	249,100	249,100	249,100	249,100	249,100

イ 都祁水道事業

項 目	年 度				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (予算)
給水区域内人口[A](人)	5,848	5,692	5,591	5,518	—
給水人口[B](人)	5,325	5,195	5,077	4,971	4,836
普及率([B]/[A]×100)(%)	91.1	91.27	90.81	90.09	—
1日最大給水量(m ³)	2,504	2,837	2,613	2,985	2,523
1日平均給水量(m ³)	2,074	2,072	2,082	2,036	2,011
1人1日最大給水量(ℓ/人)	470	546	515	600	522
1人1日平均給水量(ℓ/人)	389	399	410	410	416
公称施設能力(m ³ /日)	3,510	3,510	3,510	3,510	3,510

ウ 月ヶ瀬簡易水道事業

項目	年 度				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (予算)
給水区域内人口[A] (人)	1,559	1,516	1,460	1,432	—
給水人口[B] (人)	1,529	1,486	1,430	1,402	1,360
普及率([B]/[A]×100) (%)	98.1	98.0	98.0	97.9	—
1日最大給水量 (m ³)	567	628	736	644	528
1日平均給水量 (m ³)	422	413	448	424	401
1人1日最大給水量 (ℓ/人)	371	423	515	459	388
1人1日平均給水量 (ℓ/人)	276	278	313	302	295
公称施設能力 (m ³ /日)	1,180	1,180	1,180	1,180	1,180

② 年度別年間用途別有収水量

【情報料金課】

区分	年度 水量	平成28年度			平成29年度		
		水 量	比 率	1戸当たり (月平均)	水 量	比 率	1戸当たり (月平均)
家庭用	m ³	m ³	%	m ³	m ³	%	m ³
		32,587,998	83.0	16.9	32,265,558	82.7	16.6
営業用		3,384,049	8.6	52.0	3,430,017	8.8	52.1
製造業及び工場用		447,746	1.2	48.9	444,677	1.1	48.6
公共用		2,758,393	7.0	96.3	2,797,560	7.2	96.6
浴場		48,296	0.1	309.6	45,816	0.1	347.1
その他		43,561	0.1	1,210.0	42,642	0.1	1,184.5
計		39,270,043	100.0	19.3	39,026,270	100.0	19.0

③ 水道料金表

【情報料金課】

※平成26年6月分から8%

(平成11年4月分から適用)

専 用 給 水 装 置				
基 本 料 金		従 量 料 金		
メーターの口径	料 金 (1 月 に つ き)	用 途 別	メーターの口径	料 金 (1 月 に つ き)
mm	円	一 般 用	mm	使用水量10m ³ を超え 20m ³ までの分 1m ³ につき 167.40円 使用水量20m ³ を超え 50m ³ までの分 1m ³ につき 216.00円 使用水量50m ³ を超え る分 1m ³ につき 232.20円
13	基本8m ³ まで 788.40 水量10m ³ まで 1,004.40			
20	基本8m ³ まで 1,350.00 水量10m ³ まで 1,771.20			
25	基本8m ³ まで 1,900.80 水量10m ³ まで 2,538.00			
40	6,372.00			
50	10,152.00			
75	24,516.00			
100	44,280.00			
150	90,720.00			
200	146,880.00			
250	管理者が定める額に消費税等相当額を加算した額	公衆浴場用		1m ³ につき 83.16円
		共同浴場用		1m ³ につき 54.00円
共 用 給 水 装 置				
基 本 料 金 (1戸1月につき)		従 量 料 金 (1戸1月につき)		
8m ³ まで	464.40円	8m ³ を超える分1m ³ につき		104.76円
値 上 げ 率		12.20%		
料金改定理由 ・ 比奈知ダムからの利水に伴う義務的経費の発生 ・ 布目ダム二次精算に伴う費用増				

(税込み)

④ 分担金

【情報料金課】

分担金は、給水装置の新設工事並びに改造工事の申し込みの際に納入する。
(平成26年4月1日施行)

メーターの口径	分 担 金
13ミリメートル	106,920円
20ミリメートル	205,200円
25ミリメートル	345,600円
40ミリメートル	1,096,200円
50ミリメートル	2,014,200円
75ミリメートル	5,167,800円
100ミリメートル	10,692,000円
150ミリメートル	28,512,000円
200ミリメートル以上	管理者が定める額

(税込み)

※ただし、メーター口径を大きくする場合は、新しい口径の分担金と元の口径の分担金との差額を納入する。

⑤ 浄水場水質試験成績

【情報料金課】

採水場所 試験項目(単位)			緑ヶ丘浄水場						木津浄水場			
			原水		緩速浄水		急速浄水		原水		浄水	
			平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数
気温	(℃)	—	16.6	12	16.6	12	16.6	12	16.7	6	16.7	6
水温	(℃)	—	15.2	12	17.0	12	15.8	12	14.9	6	15.3	6
一般細菌	(集落/ml)	100以下	370	12	0	12	0	12	1100	5	0	5
大腸菌	[原水:(MPN/100ml), 浄水:100ml中]	検出されないこと	52	12	検出せず	12	検出せず	12	230	5	検出せず	5
カドミウム及びその化合物	(mg/l)	0.003 以下	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	5	0.0001 未満	5
水銀及びその化合物	(mg/l)	0.0005 以下	0.00005 未満	4	0.00005 未満	4	0.00005 未満	4	0.00005 未満	3	0.00005 未満	3
セレン及びその化合物	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	5	0.001 未満	5
鉛及びその化合物	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	5	0.001 未満	5
ヒ素及びその化合物	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	5	0.001 未満	5
六価クロム化合物	(mg/l)	0.05 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	5	0.001 未満	5
亜硝酸態窒素	(mg/l)	0.04 以下	0.005	12	0.004 未満	12	0.004 未満	12	0.016	5	0.004 未満	5
シアン化物イオン及び塩化シアン	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	3	0.001 未満	3
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	(mg/l)	10 以下	0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.9	5	0.9	5
フッ素及びその化合物	(mg/l)	0.8 以下	0.07	12	0.05	12	0.05	12	0.07	5	0.06	5
ホウ素及びその化合物	(mg/l)	1.0 以下	0.01	12	0.01	12	0.01	12	0.02	5	0.02	5
四塩化炭素	(mg/l)	0.002 以下	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	3	0.0001 未満	3
1,4-ジオキサン	(mg/l)	0.05 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	3	0.001 未満	3
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)	0.04 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	3	0.001 未満	3
ジクロロメタン	(mg/l)	0.02 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	3	0.001 未満	3
テトラクロロエチレン	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	3	0.001 未満	3
トリクロロエチレン	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	3	0.001 未満	3
ベンゼン	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	3	0.001 未満	3
塩素酸	(mg/l)	0.6 以下	—	0	0.05 未満	12	0.05 未満	12	—	0	0.07	5
クロロ酢酸	(mg/l)	0.02 以下	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	3
クロロホルム	(mg/l)	0.06 以下	—	0	0.012	4	0.007	4	—	0	0.007	3
ジクロロ酢酸	(mg/l)	0.03 以下	—	0	0.001	4	0.005	4	—	0	0.005	3
ジブロモクロロメタン	(mg/l)	0.1 以下	—	0	0.002	4	0.001	4	—	0	0.003	3
臭素酸	(mg/l)	0.01 以下	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	3
総トリハロメタン	(mg/l)	0.1 以下	—	0	0.018	4	0.011	4	—	0	0.016	3
トリクロロ酢酸	(mg/l)	0.03 以下	—	0	0.002	4	0.005	4	—	0	0.007	3
ブロモジクロロメタン	(mg/l)	0.03 以下	—	0	0.004	4	0.004	4	—	0	0.006	3
ブロモホルム	(mg/l)	0.09 以下	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	3
ホルムアルデヒド	(mg/l)	0.08 以下	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.002	3
亜鉛及びその化合物	(mg/l)	1.0 以下	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	5	0.01 未満	5
アルミニウム及びその化合物	(mg/l)	0.2 以下	0.09	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.15	5	0.02	5
鉄及びその化合物	(mg/l)	0.3 以下	0.28	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.28	5	0.01 未満	5
銅及びその化合物	(mg/l)	1.0 以下	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	5	0.01 未満	5
ナトリウム及びその化合物	(mg/l)	200 以下	6.8	12	9.3	12	9.6	12	9.9	5	12.1	5
マンガン及びその化合物	(mg/l)	0.05 以下	0.060	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.052	5	0.001 未満	5
塩化物イオン	(mg/l)	200 以下	7.8	12	12.8	12	12.7	12	10.2	5	16.4	5
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/l)	300 以下	35.4	12	36.0	12	35.5	12	37.1	5	38.0	5

注) 基準値については浄水にのみ適用する。木津浄水場は、7~1月に運転休止したため、毎月試験項目の試験回数は5回である。

採水場所			緑ヶ丘浄水場						木津浄水場			
			原水		緩速浄水		急速浄水		原水		浄水	
			平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数
試験項目(単位)	基準値及び目標値											
水質基準項目	蒸発残留物 (mg/l)	500 以下	82	4	73	4	75	4	96	3	92	3
	陰イオン界面活性剤 (mg/l)	0.2 以下	0.02 未満	4	0.02 未満	4	0.02 未満	4	0.02 未満	3	0.02 未満	3
	ジェオスミン (mg/l)	0.00001 以下	0.000001	12	0.000001 未満	12	0.000001 未満	12	0.000002	5	0.000002	5
	2-メチルイソボルネオール (mg/l)	0.00001 以下	0.000001	12	0.000001 未満	12	0.000001 未満	12	0.000002	5	0.000002	5
	非イオン界面活性剤 (mg/l)	0.02 以下	0.005 未満	4	0.005 未満	4	0.005 未満	4	0.005 未満	3	0.005 未満	3
	フェノール類 (mg/l)	0.005 以下	0.0005 未満	4	0.0005 未満	4	0.0005 未満	4	0.0005 未満	3	0.0005 未満	3
	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量) (mg/l)	3 以下	2.2	12	0.9	12	1.2	12	2.0	5	1.2	5
	pH値	5.8 以上 8.6 以下	7.2	12	7.4	12	7.4	12	7.4	5	7.4	5
	味	異常でないこと	—	0	異常なし	12	異常なし	12	—	0	異常なし	5
	臭気	異常でないこと	微藻臭	12	異常なし	12	異常なし	12	微下水臭	5	異常なし	5
	色度 (度)	5 以下	10	12	0.5 未満	12	0.5 未満	12	8.6	5	0.5 未満	5
	濁度 (度)	2 以下	4.9	12	0.1 未満	12	0.1 未満	12	6.2	5	0.1 未満	5
	水質管理目標設定項目	アンチモン及びその化合物 (mg/l)	0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	5	0.001 未満
ウラン及びその化合物 (mg/l)		0.002 以下★	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	5	0.0001 未満	5
ニッケル及びその化合物 (mg/l)		0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	5	0.001 未満	5
1,2-ジクロロエタン (mg/l)		0.004 以下	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	3	0.0001 未満	3
トルエン (mg/l)		0.4 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	3	0.01 未満	3
フタル酸ジ (2-エチルヘキシル) (mg/l)		0.08 以下	0.008 未満	4	0.008 未満	4	0.008 未満	4	0.008 未満	3	0.008 未満	3
ジクロロアセトニトリル (mg/l)		0.01 以下★	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	3
抱水コロラール (mg/l)		0.02 以下★	—	0	0.001 未満	4	0.001	4	—	0	0.002	3
農薬類 (検出値と目標値の比の和)		1 以下	0.0	3	—	0	0.0	3	0.2	3	0.0	3
残留塩素 (mg/l)		1 以下	—	0	0.57	12	1.19	12	—	0	0.81	6
遊離炭酸 (mg/l)		20 以下	—	0	2.5	4	2.6	4	—	0	2.5	3
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)		0.3 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	3	0.01 未満	3
メチル-tert-ブチルエーテル (MTBE) (mg/l)		0.02 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	3	0.001 未満	3
有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量) (mg/l)		3 以下	7.9	12	1.7	12	2.2	12	7.3	5	1.9	5
臭気強度 (TON)		3 以下	5	4	2	4	2	4	4	3	2	3
腐食性 (ランゲリア指数)	-1 程度以上とし、極力0 に近づける	—	0	-1.7	4	-1.7	4	—	0	-1.9	3	
従属栄養細菌 (集落/ml)	2,000 以下★	2300	12	0	12	0	12	11,000	5	0	5	
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	0.1 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	3	0.01 未満	3	
その他の項目	総アルカリ度 (mg/l)	—	29.3	12	27.5	12	27.5	12	32.1	5	29.0	5
	総酸度 (mg/l)	—	—	0	2.9	4	3.0	4	—	0	2.8	3
	アンモニア態窒素 (mg/l)	—	0.02	12	—	0	—	0	0.05	5	—	0
	カルシウム硬度 (mg/l)	—	28.4	12	29.0	12	28.7	12	28.9	5	29.6	5
	マグネシウム硬度 (mg/l)	—	7.0	12	7.1	12	6.9	12	8.4	5	8.6	5
	電気伝導率 (μS/cm)	—	110	12	125	12	125	12	130	5	146	5
	紫外線吸光度 (×10 ⁴)	—	589	12	114	12	165	12	469	5	152	5
	クリプトスポリジウム (個)	—	0	4	0	4	0	4	2	3	0	3
	ジアルジア (個)	—	0	4	0	4	0	4	0	3	0	3
	嫌気性芽胞菌 (個)	—	1	4	—	0	—	0	1	3	—	0

注) 基準値及び目標値については浄水にのみ適用する。また、★印は暫定目標値である。

(6) 財 務

① 部門別給水原価構成

項目	平成 25 年 度		平成 26 年 度		平成 27 年 度	
	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価
合 計	6,776,079,125	166.86	*6,048,713,070 7,167,214,667	*152.94 181.22	*5,864,850,967 6,988,429,438	*149.83 178.53
営 業 費 用	6,229,527,241	153.40	6,701,053,452	169.43	6,584,523,725	169.43
1. 原水及び浄水費	1,928,554,703	47.49	1,937,770,197	48.99	1,981,241,749	50.61
2. 配水費	425,945,630	10.49	451,232,288	11.41	402,590,958	10.28
3. 給水費	183,894,520	4.53	179,480,520	4.54	160,364,155	4.10
4. 施設管理費	395,390,411	9.73	400,258,275	10.12	429,436,660	10.97
5. 業務費	331,257,558	8.16	362,354,299	9.16	357,677,224	9.14
6. 総係費	761,929,258	18.76	682,530,962	17.26	592,248,122	15.13
7. 東部管理費						
8. 都祁管理費						
9. 月ヶ瀬管理費						
10. 減価償却費	2,138,917,704	52.67	2,662,507,129	67.32	2,643,663,714	67.54
11. 資産減耗費	63,637,457	1.57	24,919,782	0.63	17,301,143	0.44
営 業 外 費 用	546,551,884	13.46	466,161,215	11.79	403,905,713	10.32
1. 支払利息	319,496,349	7.87	284,580,623	7.20	252,497,020	6.45
2. ダム負担金	226,478,054	5.58	180,900,353	4.57	150,595,592	3.85
3. 雑支出	577,481	0.01	680,239	0.02	813,101	0.02
有 収 水 量(m ³)	40,608,803		39,550,162		39,143,687	

※ 受託工事費・特別損失を除く。

② 目的別給水原価構成

項目	平成 25 年 度		平成 26 年 度		平成 27 年 度	
	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価
合 計	6,776,079,125	166.86	*6,048,713,070 7,167,214,667	*152.94 181.22	*5,864,850,967 6,988,429,438	*149.83 178.53
人 件 費	1,513,188,259	37.26	1,424,848,054	36.03	1,211,833,393	30.96
1. 直接人件費	1,050,977,689	25.88	957,398,232	24.21	961,394,877	24.56
2. 間接人件費	462,210,570	11.38	467,449,822	11.82	250,438,516	6.40
修 繕 費	243,212,159	5.99	233,162,821	5.89	252,497,369	6.45
1. 資 材 費	81,794,439	2.01	81,213,814	2.05	97,618,689	2.49
2. 修 繕 費	53,845,720	1.33	44,508,607	1.12	51,962,680	1.33
3. 工事請負費	107,572,000	2.65	107,440,400	2.72	102,916,000	2.63
動 力 費	177,971,849	4.38	187,222,318	4.73	160,802,255	4.11
委 託 料 等	687,799,124	16.94	772,464,710	19.53	831,129,145	21.23
受 水 費	673,789,998	16.59	659,555,000	16.68	661,362,000	16.89
減 価 償 却 費	2,138,917,704	52.67	2,662,507,129	67.32	2,643,663,714	67.54
支 払 利 息	319,496,349	7.87	284,580,623	7.20	252,497,020	6.45
ダ ム 負 担 金	226,478,054	5.58	180,900,353	4.57	150,595,592	3.85
物 件 費 そ の 他	795,225,629	19.58	761,973,659	19.27	824,048,950	21.05
有 収 水 量(m ³)	40,608,803		39,550,182		39,143,687	

※ 受託工事費・特別損失を除く。

(単位：円)

【経営管理課】

平成 28 年度		平成 29 年度		す う 勢 比 率				
金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	25	26	27	28	29
*6,073,105,106	*154.65	*6,765,625,628	*169.81	—	100	97	100	112
7,227,294,290	184.04	8,121,445,235	203.84	100	106	103	107	120
6,867,930,057	174.89	7,748,248,808	194.47	100	107	106	110	124
2,008,026,266	51.14	2,040,182,480	51.21	100	100	103	104	106
428,118,207	10.90	386,475,531	9.70	100	106	95	101	91
166,518,564	4.24	149,163,661	3.74	100	97	87	91	81
479,643,411	12.21	384,001,368	9.64	100	101	109	121	97
308,313,936	7.85	309,244,134	7.76	100	109	108	93	93
741,469,188	18.88	876,437,266	21.99	100	92	78	97	115
		63,746,197	1.60					
		109,861,455	2.76					
		44,601,211	1.12					
2,700,977,923	68.78	3,078,561,540	77.27	100	124	124	126	144
34,862,562	0.89	305,973,965	7.68	100	39	27	55	480
359,364,233	9.15	373,196,427	9.37	100	85	74	66	68
231,325,769	5.89	262,754,821	6.58	100	89	79	72	62
127,973,366	3.26	102,908,052	2.58	100	80	66	57	45
65,098	0.02	7,533,554	0.21	100	118	141	11	1305
39,270,043		39,842,407		100	97	96	97	98

* 長期前受金戻入を除く

(税抜き)

(単位：円)

【経営管理課】

平成 28 年度		平成 29 年度		す う 勢 比 率				
金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	25	26	27	28	29
*6,073,105,106	*154.65	*6,765,625,628	*169.81	—	100	97	100	112
7,227,294,290	184.04	8,121,445,235	203.84	100	106	103	107	120
1,295,093,984	32.98	1,266,800,713	31.80	100	94	80	86	84
993,390,572	25.30	983,694,632	24.69	100	91	91	95	94
301,703,412	7.68	283,106,081	7.11	100	101	54	65	61
261,427,418	6.66	287,719,869	7.22	100	96	104	107	118
93,718,147	2.39	95,105,721	2.39	100	99	119	115	116
62,274,271	1.59	88,023,548	2.21	100	83	97	116	163
105,435,000	2.68	104,590,600	2.62	100	100	96	98	97
156,247,489	3.98	213,874,457	5.37	100	105	90	88	120
936,669,189	23.85	1,084,023,890	27.21	100	112	121	136	158
659,555,000	16.79	659,555,000	16.55	100	112	121	96	96
2,700,977,923	68.78	3,078,561,540	77.27	100	124	124	126	144
231,325,769	5.89	202,754,821	5.09	100	89	79	72	63
127,973,366	3.26	102,908,052	2.58	100	79	66	56	45
858,024,152	21.85	1,225,246,893	30.75	100	96	104	108	154
39,270,043		39,842,407		100	97	96	97	98

* 長期前受金戻入を除く

(税抜き)

③ 年度別給水量・有収水量・給水収益及び主要経費

年度	区分	給水量	伸長率	有収水量	伸長率	有収率	給水収益	伸長率
		(m ³)	(%)	(m ³)	(%)	(%)	(円)	(%)
平成26年度(決算)		43,960,580	98	39,550,162	97	89.97	7,196,089,082	97
27年度(〃)		43,722,290	98	39,143,687	96	89.53	7,134,287,677	97
28年度(〃)		43,039,960	98	39,270,043	99	91.24	7,167,712,252	99
29年度(決算見込)		44,060,956	—	39,842,407	—	90.43	7,291,857,235	—
30年度(予算)		43,403,610	—	39,199,196	—	90.31	7,664,569,000	—

※ 平成29年度以降は、会計統合を行った都祁祁月ヶ瀬地域の値を含む。

④ 決算状況調べ

年度	区分	収 益 的		資 本
		収 入	支 出	収 入
平成26年度(決算)		8,480,999,961	8,178,485,445	1,872,208,341
27年度(〃)		8,429,555,216	7,017,159,229	1,292,397,732
28年度(〃)		8,459,191,915	7,250,854,107	2,070,434,260
29年度(決算見込)		9,012,636,966	8,150,859,864	1,944,979,875
30年度(予算)		9,157,000,000	8,745,000,000	1,524,000,000

※ 平成29年度以降は、会計統合を行った都祁・月ヶ瀬地域の値を含む。

⑤ 供給単価・給水原価

【財務課】

(円/m³、消費税抜き)

項目	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (予算)
供給単価		181.95	182.26	182.52	183.02	180.96
給水原価		152.94	149.83	154.65	169.81	177.09

※ 平成29年度以降は、会計統合を行った都祁・月ヶ瀬地域の値を含む。

【財務課】

人 件 費 (円)	伸長率 (%)	企 業 債 (償還額) (円)	伸長率 (%)	支 払 利 息 (円)	伸長率 (%)	減 価 償 却 費 (円)	伸長率 (%)
1,424,848,054	94	2,288,925,641	99	284,580,623	89	2,662,507,129	124
1,211,833,393	80	898,277,300	39	252,497,020	79	2,643,663,714	124
1,295,093,984	91	844,448,282	37	231,325,769	81	2,700,977,923	101
1,266,800,713	—	1,075,707,609	—	262,754,821	—	3,078,561,540	—
1,366,514,000	—	1,097,472,000	—	249,986,000	—	3,040,198,000	—

(注) 決算は税抜き、予算は税込み。人件費は受託工事費を除く。

支払利息＝企業債利息＋一時借入金利息

(単位:円)

【財務課】

的 支 出	内部留保資金等充当金	当 年 度 純 利 益 ま た は 純 損 失
4,344,366,856	2,472,158,515	302,514,516
3,579,163,432	2,286,765,700	1,412,395,987
3,754,500,894	1,684,066,634	1,208,337,808
3,554,056,976	1,609,077,101	861,777,102
3,823,000,000	2,299,000,000	412,000,000

(注) 決算は税抜き、予算は税込み。

⑥ 企業債

【財務課】

(単位:円)

年 度	起 債 額	償 還 額	年 度 末 残 額	企 業 債 利 息	残 額 伸長率 (%)
平成26年度(決 算)	602,000,000	2,288,925,641	12,977,137,722	284,580,623	88
27年度(")	600,000,000	898,277,300	12,678,860,422	252,497,020	86
28年度(")	1,398,000,000	844,448,282	13,232,412,140	231,325,769	102
29年度(決算見込)	1,027,100,000	1,075,707,609	16,159,939,071	262,754,821	—
30年度(予 算)	696,600,000	1,097,472,000	15,759,067,071	249,938,000	—

※ 平成29年度以降は、会計統合を行った都祁・月ヶ瀬地域の値を含む。

⑦ 年度別各経費比較表

区 分	年 度	平成28年度(決算) (税抜き)			有収水量 39,270,043m ³ 伸長率 100
		金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)
収 益 的 収 入		8,459,191,915	100.0	100	215.41
1. 営業収益		7,188,214,406	85.0	100	183.05
A 給水収益		7,167,712,252	84.8	100	182.52
B 受託工事収益		8,237,160	0.1	100	0.21
C 工事負担金		2,322,324	0.0	100	0.06
D その他営業収益		9,942,670	0.1	100	0.26
2. 営業外収益		1,270,505,930	15.0	100	32.35
A 受取利息		616,299	0.0	100	0.01
B 他会計負担金		739,236	0.0	100	0.02
C 他会計補助金		82,078,278	1.0	100	2.09
D 補助金		13,800,000	0.2	—	0.35
E 長期前受金戻入		1,154,189,184	13.6	100	29.39
F 雑収益		19,082,933	0.2	100	0.49
3. 特別利益		471,579	0.0	100	0.01
収 益 的 支 出		7,250,854,107	100.0	100	184.64
1. 直接人件費		993,390,572	13.7	100	25.29
2. 間接人件費		301,703,412	4.2	100	7.68
3. 修繕費		261,427,418	3.6	100	6.66
A 資材費		93,718,147	1.3	100	2.39
B 修繕費		62,274,271	0.9	100	1.59
C 工事請負費		105,435,000	1.4	100	2.68
4. 動力費		156,247,489	2.2	100	3.98
5. 薬品費		183,244,348	2.5	100	4.67
6. 委託料等		936,669,189	12.9	100	23.85
7. 受水費		659,555,000	9.1	100	16.80
8. 減価償却費		2,700,977,923	37.3	100	68.78
9. その他営業費用		674,714,706	9.3	100	17.18
10. 営業外費用		359,364,233	4.9	100	9.15
A 支払利息		231,325,769	3.2	100	5.89
B ダム負担金		127,973,366	1.7	100	3.26
C その他		65,098	0.0	100	0.00
11. 受託工事費		20,992,456	0.3	100	0.53
12. 特別損失		2,567,361	0.0	100	0.07

※ 平成29年度以降は、会計統合を行った都祁・月ヶ瀬地域の値を含む。

【財務課】

平成29年度(決算見込み)有収水量 39,842,407m ³ (税抜き) 伸長率 -				平成30年度(当初予算)有収水量 39,199,196m ³ (税込み) 伸長率 -			
金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)	金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)
9,012,636,966	100.0	-	226.21	9,157,000,000	100.0	-	233.60
7,313,007,033	81.1	-	183.55	7,684,719,000	83.9	-	196.04
7,291,857,235	80.9	-	183.02	7,664,569,000	83.7	-	195.53
8,050,320	0.1	-	0.20	8,571,000	0.1	-	0.22
3,739,878	0.0	-	0.09	3,107,000	0.0	-	0.08
9,359,600	0.1	-	0.24	8,472,000	0.1	-	0.21
1,698,315,310	18.9	-	42.63	1,472,142,000	16.1	-	37.56
1,502,190	0.0	-	0.04	400,000	0.0	-	0.01
20,575,383	0.2	-	0.52	-	-	-	-
214,088,969	2.4	-	5.37	167,833,000	1.9	-	4.28
95,472,000	1.1	-	2.40	-	-	-	-
1,355,819,607	15.1	-	34.03	1,292,554,000	14.1	-	32.98
10,857,161	0.1	-	0.27	11,355,000	0.1	-	0.29
1,314,623	0.0	-	0.03	139,000	0.0	-	0.00
8,150,859,864	100.0	-	204.58	8,745,000,000	100.0	-	223.09
983,694,632	12.0	-	24.69	994,582,000	11.4	-	25.37
283,106,081	3.5	-	7.11	273,765,000	3.1	-	6.99
287,719,869	3.5	-	7.22	500,669,000	5.7	-	12.77
95,105,721	1.1	-	2.39	156,367,000	1.8	-	3.99
88,023,548	1.1	-	2.21	212,812,000	2.4	-	5.43
104,590,600	1.3	-	2.62	131,490,000	1.5	-	3.35
213,874,457	2.6	-	5.37	262,367,000	3.0	-	6.69
169,630,624	2.1	-	4.26	201,191,000	2.3	-	5.13
1,084,023,890	13.3	-	27.21	1,316,739,000	15.1	-	33.59
659,555,000	8.1	-	16.55	727,694,000	8.3	-	18.57
3,078,561,540	37.8	-	77.27	3,040,198,000	34.8	-	77.56
988,082,715	12.1	-	24.80	840,783,000	9.6	-	21.45
373,196,427	4.6	-	9.37	558,141,000	6.4	-	14.24
262,754,821	3.2	-	6.60	249,986,000	2.9	-	6.38
102,908,052	1.3	-	2.58	78,155,000	0.9	-	1.99
7,533,554	0.1	-	0.19	230,000,000	2.6	-	5.87
24,104,671	0.3	-	0.60	24,446,000	0.3	-	0.62
5,309,958	0.1	-	0.13	4,425,000	0.0	-	0.11

2. 都 祁 水 道 事 業

(1) 沿 革

地 区 名 (自治会名)	水 道 事 業 の 現 況 (昭和63年度末現在)			水 道 事 業 の	
	事 業 名	認 可 年 月 日	事 業 概 要	事 業 名	
①針 ②針ヶ別所 ③小倉 ④上深川 ⑤下深川 ⑥荻 ⑦都祁馬場	北部簡易水道	昭和60年4月30日	計画給水人口 : 2,520 人 計画最大給水量 : 894 m ³ /日 水源 : 布目川表流水	都祁簡易水道	
⑧都祁小山戸	小 山 戸 簡 易 水 道	昭和35年11月 5日	計画給水人口 : 430 人 計画最大給水量 : 72 m ³ /日 水源 : 渓流水		
⑨都祁相河	相河飲用水 供 給 施 設	昭和43年11月22日	計画給水人口 : 39 人 計画最大給水量 : 14 m ³ /日 水源 : 渓流水		
⑩藺生 ⑪都祁吐山	未 給 水				
⑫都祁 こぶしが丘	吐山こぶしが丘団地簡易水道 事業主体 大阪労働者住宅生活協同組合				
⑬都祁南之庄 ⑭都祁甲岡 ⑮来迎寺 ⑯都祁友田	南之庄地区 簡 易 水 道	昭和58年 6月 6日	計画給水人口 : 1,065 人 計画最大給水量 : 364 m ³ /日 水源 : 地下水	同 左	
⑰都祁白石	白 石 地 区 簡 易 水 道	昭和56年12月 3日	計画給水人口 : 1,620 人 計画最大給水量 : 332 m ³ /日 水源 : 地下水	同 左	

水道事業の現況 (平成25年4月1日地方公営企業法適用)		
事業名	認可年月日	事業概要
奈良市都祁水道事業	平成25年3月22日	計画給水人口 : 5,700人 計画最大給水量 : 3,210m ³ /日 水源 : 布目ダム水

【官民連携推進課】

現況（平成元年度末現在）		(平成6年6月1日現在)	水道事業の現況（平成7年度末現在）		
認可年月日	事業概要	事業概要	事業名	認可年月日	事業概要
平成元年 6月30日	計画給水人口 ： 3,930 人 計画最大給水量 ： 1,452 m ³ /日 水 源 ： 布目川表流水	同 左	都祁簡易水道 (簡易水道再 編推進事業)	平成8年 3月29日	計画給水人口 : 4,948 人 都祁簡易水道 : 4,069 人 吐山こぶしが丘 : 879 人 計画最大給水量 ： 3,510 m ³ /日 都祁簡易水道 ： 1,548 m ³ /日 吐山こぶしが丘 ： 262 m ³ /日 開発分 ： 1,700 m ³ /日 サービスエリア 小倉工業団地 水源：布目ダム水
平成3年度	施設移管 平成6年6月1日 計画給水人口 ： 940 人 計画最大給水量 ： 282 m ³ /日 水源：地下水				
同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左

(2) 主要施設

【官民連携推進課】

○ 取水場（水源）

布目取水場 布目川表流水 3,830 m³/日

○ 浄水場

都祁浄水場 2,174 m³/日

北部浄水場 1,336 m³/日

○ 配水池

13池

(馬場配水池、荻配水池、深川配水池、針ヶ別所配水池、小倉配水池、高松配水池、
針配水池、小倉工業団地配水池、藺生・吐山配水池、吐山高区配水池、南之庄配水池、
友田配水池、白石配水池)

3. 月ヶ瀬簡易水道事業

(1) 沿革

地区名 (自治会名)	水道事業の現況(昭和59年度末現在)			水道事業の	
	事業名	認可年月日	事業概要	事業名	
①石打	石打簡易水道	昭和33年 3月20日	計画給水人口 : 710 人 計画最大給水量 : 108.5 m ³ /日 水源 : 浅井戸	月ヶ瀬村 簡易水道 (統合簡水)	
		昭和52年 6月 7日			
②尾山	尾山簡易水道	昭和31年 3月31日	計画給水人口 : 690 人 計画最大給水量 : 214 m ³ /日 水源 : 渓流水 深井戸		
③長引	長引簡易水道	昭和55年 6月12日			
尾山・長引	尾山・長引簡易水道	昭和59年 4月 5日			
④嵩	嵩飲料水供給	昭和54年 5月 7日	計画給水人口 : 97 人 計画最大給水量 : 24 m ³ /日 水源 : 深井戸		
⑤月瀬	月瀬簡易水道	昭和53年 6月 2日	計画給水人口 : 250 人 計画最大給水量 : 50 m ³ /日 水源 : 渓流水		
⑥桃香野	桃香野簡易水道	昭和56年 6月15日	計画給水人口 : 600 人 計画最大給水量 : 150 m ³ /日 水源 : ダム水		

水道事業の現況(平成25年4月1日地方公営企業法適用)		
事業名	認可年月日	事業概要
奈良市月ヶ瀬簡易水道事業	平成15年3月28日	計画給水人口 : 1,950人 計画最大給水量 : 940m ³ /日 水源 : 渓流・ダム水

(2) 主要施設

【官民連携推進課】

○ 取水場(水源)・浄水場

尾山	110 m ³ /日	尾山浄水場	104 m ³ /日
桃香野(ダム)	166 m ³ /日	桃香野浄水場	566 m ³ /日
矢川	159 m ³ /日		
滝谷川	300 m ³ /日		
二又川	300 m ³ /日	月瀬浄水場	270 m ³ /日

○ 配水池

6池

(石打配水池、尾山配水池、長引配水池、嵩配水池、月瀬配水池、桃香野配水池)

【官民連携推進課】

現況（平成13年度末現在）		水道事業の現況（平成16年度末現在）		
認可年月日	事業概要	事業名	認可年月日	事業概要
平成元年 3月31日	計画給水人口 : 2,180 人 計画最大給水量 : 940 m ³ /日 水 源 : 溪流・ダム水	月ヶ瀬村 簡易水道	平成15年 3月28日	計画給水人口 : 1,950 人 計画最大給水量 : 940 m ³ /日 水 源 : 溪流・ダム水 浄水方法を活性炭 処理に一部変更

4. 下水道事業

(1) 公共下水道事業

① 全体計画概要

【下水道計画管理課】

本市の下水道整備は、行政区域27,694haのうち、農業集落排水事業を展開している東部区域を除いて市民が居住するほとんどの区域に、公共下水道を完備することを目標に計画策定している。

この計画区域は、大きく分類すると、大和川流域約7,600haと木津川流域約512haに分かれ、大和川水系については、奈良県における大和川上流・宇陀川流域下水道事業計画と整合を図り計画的に整備を進めている。

一方、木津川水系については、単独の公共下水道として、青山処理区(84.47ha)、平城処理区(311.00ha)、佐保台処理区(74.30ha)及び月ヶ瀬処理区(42.00ha)の整備を進めている。

② 下水道事業の概要

【下水道計画管理課】

本市では、昭和26年に下水道事業に着手して以来、平成29年度末までに下水道事業計画区域6,658haのうち宅地開発分を含め5,002haが整備された。

本市の下水道整備計画は、昭和45年から第1次下水道整備7カ年計画を実施し、事業認可を受けている664.80haについて整備を行った。その後、事業認可区域の拡大を図り、現在では、木津川水系である平城処理区、青山処理区、佐保台処理区及び月ヶ瀬処理区も含め6,652haの整備を進めている。

平成29年度末の行政人口普及率は91.3%であるが、さらに下水道の整備を推進していく。

また、本市の旧市街地で合流区域として整備した一部の地域において、浸水に対する安全性の向上を図るため、佐保分水幹線をはじめとする浸水対策管の整備を順次行っている。

なお、平成16年度に策定した合流式下水道改善計画を平成21年度に見直し、雨水バイパス管の整備等を進めている。

(平成30年3月31日現在)

	大和川上流・宇陀川流域関連	青山処理区	平城処理区	佐保台処理区	月ヶ瀬処理区
◎ 計画					
認可年月日	昭和26年5月19日	昭和59年2月24日	昭和63年9月21日	平成7年12月22日	平成2年2月22日
着工年度	昭和26年度	昭和58年度	昭和63年度	平成7年度	平成元年度
竣工(予定)年度	平成36年度	平成32年度	平成32年度	平成32年度	平成6年度
総事業費	118,968,483千円	4,330,000千円	5,750,000千円	39,000千円	850,100千円
排除方式	合流式・分流式	分流式	分流式	分流式	分流式
処理方式		標準活性汚泥法 +三次処理	標準活性汚泥法 +三次処理	標準活性汚泥法 +三次処理	オキシデーション ディッチ法
処理場用地面積		0.69ha	1.24ha	0.45ha	0.05ha
計画面積	6,658ha				
計画人口	324,080人				
計画1人1日汚水量(最大)	430ℓ	416ℓ	480ℓ	396ℓ	340ℓ
〃(平均)	355ℓ	329ℓ	380ℓ	306ℓ	260ℓ
計画管渠延長	1,312,421m				
◎ 現況					
処理区域面積	5,002ha				
〃人口	326,950人				
既設管渠延長	1,235,768m				

③ 大和川上流・宇陀川流域下水道事業の概要

【下水道計画管理課】

ア 全体計画

この事業は県が主体となり、大和川流域市町村面積約90,261haのうち、土地利用計画に基づき山地等の開発を除いた42,330ha（23市町村）を計画区域とし将来人口を約116万人と推計する流域下水道事業である。大和川上流流域の計画区域は、河川の自然流域を基本とし処理場適地、投資効果等勘案の上、2区域（第一処理区 25,537ha 第二処理区 16,793ha）に分割して順次整備される。平成27年4月より大和川上流流域下水道と宇陀川流域下水道（宇陀川処理区 975ha）が統合し、事業名称が「大和川上流・宇陀川流域下水道事業」となる。

イ 第一処理区

全体計画のうち、奈良市、大和郡山市、天理市、桜井市、生駒市、香芝市、広陵町の各一部と安堵町、川西町、三宅町、田原本町の全域を第一処理区とし、昭和46年2月に都市計画決定を行い、事業に着手、昭和49年6月より一部供用を開始し、平成3年3月に斑鳩町、平群町、三郷町を対象区域に追加された。

このうち奈良市の計画区域は約7,600haである。

ウ 市の接続幹線

名称	全体延長(m)	うち市内の延長(m)	事業年度（幹線全体）
佐保川幹線	16,876	7,000	昭和46年度から昭和56年度まで
富雄川幹線	14,026	7,500	昭和47年度から昭和61年度まで
南奈良幹線	4,552	4,400	昭和54年度から平成3年度まで
大安寺幹線	1,392	1,392	昭和50年度から昭和51年度まで
櫛本北幹線	7,966	0	昭和60年度から平成6年度まで

エ 負担金

年度	区分	奈良県流域下水道市町村建設負担金(円)	奈良県流域下水道維持管理等市町村負担金(円)
平成26年度(決算)		159,579,706	2,096,740,925
平成27年度(決算)		148,842,627	2,059,613,429
平成28年度(決算)		145,749,668	2,054,800,162
平成29年度(決算)		191,510,530	2,020,342,751
平成30年度(予算)		240,166,000	2,242,694,000

※決算は税抜き、予算は税込み。

④ 公共下水処理施設の概要

【下水道計画管理課】

	青山清水園	平城浄化センター	佐保台浄化センター	月ヶ瀬地区 浄化センター
所在地	青山一丁目6	朱雀三丁目13-1	佐保台三丁目902-7	月ヶ瀬月瀬398-1
供用開始	昭和59.4.1	平成2.8.1	平成8.4.1	平成4.10.1
敷地面積(㎡)	6,895.04	12,370.2	4,496	684
計画人口(人)	5,000	22,300	2,400	500
計画処理能力(㎥/日)	2,330	11,200	1,184	391
汚水処理方式	標準活性汚泥法 + 三次処理	標準活性汚泥法 + 三次処理	標準活性汚泥法 + 三次処理	オキシデーショ ン ディッチ法
放流先	鹿川—木津川	渋谷川—木津川	鹿川—木津川	清水川—名張川

⑤ 公共下水処理施設汚水中継ポンプ場の概要

【下水道計画管理課】

	朱雀汚水中継ポンプ場	奈良北汚水中継ポンプ場	中登美ヶ丘汚水中継ポンプ場
所在地	朱雀四丁目5-11	佐保台西町165	中登美ヶ丘三丁目1994-9
敷地面積(㎡)	1,791.78	723.44	1,425.16
処理区域	平城処理区	平城処理区	佐保川第4処理区分
揚水量(㎥/分)	8.2	0.9	3.98
主要施設機器	沈砂池2室 ポンプ室地上1階地下2階 (延床675㎡) ポンプ口径φ200×3台他	沈砂槽1室 ポンプ室地上1階地下1階 (延床94.6㎡) ポンプ口径φ80×3台他	沈砂池2室 ポンプ室地上2階地下1階 (延床444.8㎡) ポンプ口径φ150×5台他

⑥ 下水道使用料

【情報料金課】

ア 料金表

○汚水の量によって定める使用料(水量使用料)

排水区分 使用料区分	一般排水			中間排水	特定排水
	共同浴場	公衆浴場	一般家庭		
水量使用料 (汚水排出量1㎥につき)	64円	64円	116円	168円	213円

※上記の水量使用料は消費税(8%)を含む。

○汚水の水質によって定める使用料(水質使用料)

水質区分 使用料区分	生物化学的酸素要求量(BOD) (1リットルにつき5日間に)				浮遊物質(SS) (1リットルにつき)			
	200mg を超え 300mg 以下	300mg を超え 600mg 以下	600mg を超え 1000mg 以下	1000mg を超え 1500mg 以下	200mg を超え 300mg 以下	300mg を超え 600mg 以下	600mg を超え 1000mg 以下	1000mg を超え 1500mg 以下
水質使用料 (汚水排出量 1㎥につき)	12円	39円	87円	149円	18円	52円	112円	189円

※水質使用料は、特定排水であって水質が上記の表に該当する場合に、水量使用料に加算される。

※上記の水質使用料は消費税(8%)を含む。

イ 収納状況

年度 区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
収納件数	1,235,945件	1,252,875件	1,265,072件	1,284,869件
調定額	4,456,406,633円	4,484,442,170円	4,504,643,573円	4,473,293,693円
収納額	4,389,870,457円	4,410,567,892円	4,436,895,985円	4,410,153,615円
収納率	98.5%	98.4%	98.5%	98.6%

※平成25年度は地方公営企業会計適用に伴う打ち切り決算のため、平成26年4月から5月までの収納を含まない。

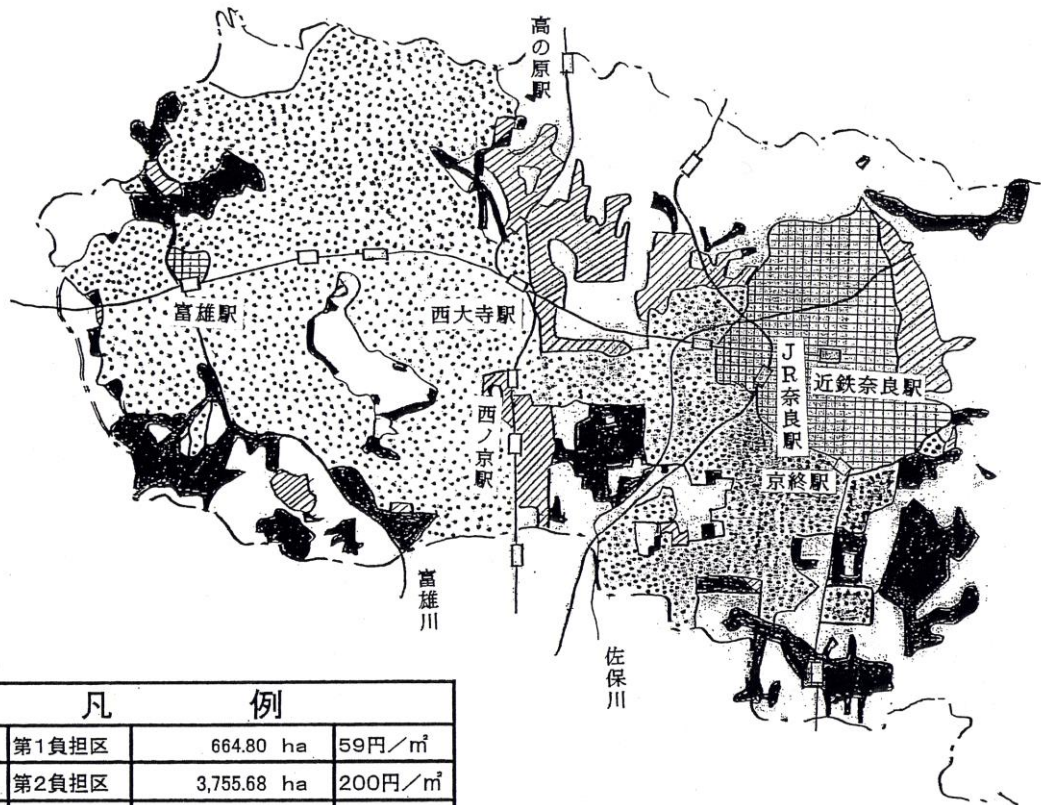
⑦ 受益者負担金制度

【下水道計画管理課】

下水道が整備され、その利益を受ける地域の土地所有者（受益者）に対し下水道受益者負担金を賦課徴収している。負担金の額は負担区により異なる。

負担金は負担区域内のすべての土地にかかるが、1回限りで同じ土地に2度とはかからない。

下水道受益者負担金負担区域図



凡 例			
	第1負担区	664.80 ha	59円/㎡
	第2負担区	3,755.68 ha	200円/㎡
	第3負担区	637.36 ha	350円/㎡
	第4負担区	1,037.45 ha	350円/㎡

⑧ 水洗化の普及

【給排水課】

ア 処理区域の水洗化、排水設備設置の義務づけ

市の下水道管（枝管を含む）の築造工事が終わり、供用開始の告示がされ処理区域になると、くみ取り便所を3年以内に水洗便所に改造するよう、またその土地の下水を下水道に放流するための排水設備を遅滞なく設置するよう義務づけられている。

（平成30年3月31日現在）

計 画	処 理 面 積	6,658ha
	処 理 人 口	326,950人
現 況	処 理 面 積	5,002ha
	処 理 人 口	326,950人
	処 理 戸 数	147,330戸
	水洗便所設置戸数	141,530戸
	水 洗 便 所 人 口	314,080人
	水 洗 化 率	96.1%
奈良市全体の普及率		91.3%

$$\text{水洗化率} = \frac{\text{水洗便所人口}}{\text{処 理 人 口}} \times 100$$

$$\text{普 及 率} = \frac{\text{処 理 人 口}}{\text{現 在 人 口}} \times 100$$

イ 水洗便所設備費助成金

平成18年4月1日奈良市水洗便所設備費助成に関する条例を一部改正し、くみ取り便所等を供用開始日より3年以内に改造する場合に助成を行っている。

助成の対象……処理区域内における家屋の所有者、または使用者で、くみ取り便所及び浄化槽を水洗便所に改造しようとする者。

助 成 金……くみ取り便所の改造1件または浄化槽の改造1基につき10,000円
（ただし、1戸1件または1戸1基）

ウ 融資あっせん制度

奈良市水洗便所設備資金貸付基金条例を廃止し、平成3年4月1日奈良市水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給に関する規則（平成26年4月1日同規程に変更）を定め融資あっせんを行っているが、平成18年4月1日より規則を一部改正し、供用開始日より3年以内に改造する場合に融資が受けられる。

融資限度額 ・くみ取り便所を改造する場合 1戸につき 500,000円以内
・浄化槽を改造する場合 1戸につき 300,000円以内

償 還 融資を受けた翌月から36か月以内、元金均等月賦償還

利子補給 利息は銀行の完済証明提出後、本人に支払う。

融資あっせんの対象者

処理区域内における家屋の所有者または使用者で、くみ取り便所及び浄化槽を水洗便所に改造しようとする者。

（ただし、家屋等を新築・改築する場合及び法人は対象にならない。）

(2) 農業集落排水事業

① 農業集落排水事業の概要

【下水道計画管理課】

公共下水道が、市街地及びその周辺地域を対象とした下水の処理システムであるのに対し、比較的小規模な下水道類似システムとして、農村の生活環境改善と農業用排水及び公共用水域の水質保全を図るため計画されたのが農業集落排水事業である。

本市の東部地域における下水道若しくは下水道類似施設の整備の基本となる東部地域下水道基本構想においては、集落の人口やその他の条件などから、この農業集落排水事業や浄化槽設置整備事業等が汚水処理施設整備の中心的手法となる。

なお、平成15年度より浄化槽設置整備事業補助制度を創設した。

② 供用開始地区

【下水道計画管理課】

処 理 区	計画面積 (ha)	計画人口 (人)	計画戸数 (戸)	事 業 採 択	供 用 開 始
椿 尾 地 区	10	410	64	平成 5年 4月	平成13年 7月
中 畑 地 区	34	1,060	250	平成 6年 6月	平成13年 7月
田 原 地 区	49	2,100	444	平成 7年 4月	平成17年 1月
石 打 地 区	24	660	140	昭和63年 4月	平成 3年 4月
尾 山 地 区	25	770	106	昭和61年 4月	平成 2年 5月
長 引 地 区	23	240	55	昭和59年 4月	昭和62年 4月
東 部 第 一 地 区	65	2,610	655	平成 9年 4月	平成19年 3月
東 部 第 二 地 区	80	2,430	606	平成16年 4月	平成21年 9月

③ 農業集落排水処理施設の概要

【下水道計画管理課】

	精 華 地 区 浄化センター	田 原 地 区 浄化センター	東 部 第 1 地 区 浄化センター	東 部 第 2 地 区 浄化センター	尾 山 地 区 処 理 場	石 打 地 区 処 理 場	長 引 地 区 処 理 場
所 在 地	高 樋 町 475-1	此瀬町34番 地	下 狭 川 町 1718-3	柳 生 下 町 406-1	月ヶ瀬尾山 2098	月ヶ瀬石打 1	月ヶ瀬長引 64-3
供 用 開 始	H13.7	H17.1	H19.3	H21.9	H2.5	H3.4	S62.4
敷地面積(m ²)	1,880	3,952	2,550	2,598	400	1,027	1,530
計画人口(人)	1,470	2,100	2,610	2,430	770	660	240
計画処理能力 (m ³ /日)	397	567	705	657	254	218	79
汚水処理方式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方式	JARUS 3型	JARUS 3型	JARUS 1型
放 流 先	菩提仙川	白砂川	白砂川	布目川	老間川	長谷川	名張川

④ 農業集落排水処理施設使用料

【情報料金課】

ア 料金表

汚水排出量 (1月につき)	使用料 (1立方メートルにつき)
300 立方メートル以下の分	116 円
300 立方メートルを超え 750 立方メートル以下の分	168 円
750 立方メートルを超える分	213 円

※上記の使用料は消費税 (8%) を含む。

イ 収納状況

区 分 \ 年 度	平成 29 年度
収 納 件 数	18,371 件
調 定 額	42,387,262円
収 納 額	41,912,695円
収 納 率	98.9%

(平成30年5月末現在)

⑤ 農業集落排水事業分担金制度

【下水道計画管理課】

事業により利益をうける建築物の所有者に対し、農業集落排水事業分担金を徴収している。分担金は、建築物にかかり、建築物の種類により分担金の額を定めている。

建築物の種類	分担金の額
主として居住の用に供する建築物	20万円

⑥ 水洗化の普及

【給排水課】

処理区域内の水洗化、排水設備設置の義務づけ並びに水洗便所設備費助成金及び融資あっせん制度については、公共下水道と同様の義務づけや制度を設けている。

(平成30年3月31日)

処 理 区		椿尾・ 中畑地区	田原地区	石打地区	尾山地区	長引地区	東部第一地区	東部第二地区
現 況	処 理 人 口	709人	1,097人	405人	338人	157人	1,319人	1,280人
	処 理 戸 数	294戸	433戸	151戸	117戸	54戸	576戸	551戸
	水洗便所設置戸数	244戸	307戸	151戸	117戸	54戸	446戸	251戸
	水 洗 便 所 人 口	588人	760人	405人	338人	157人	1,021人	583人
	水 洗 化 率	83.0%	69.3%	100%	100%	100%	77.4%	45.6%
	水 洗 化 戸 数 率	83.0%	69.3%	100%	100%	100%	77.4%	45.6%